

世界にチャレンジ! ITFサーキット2008



ITF大会にエントリーするためにはまずIPIN登録をします。
IPINはITF国際大会で使われる選手証明書番号です。

インターネットを使って手続きをします。 www.itftennis.com IPIN Register English Register now
必要事項を打ち込み登録(Register)します。メールアドレスが必要です。(携帯電話は不可)
IPINを手に入れるまでに5ステップあります。
ITFから登録したメールアドレスに確認メールが着たら返信します。
登録したパスワードは忘れないよう保管しましょう。
IPINを手に入れたら、あなたはITF大会へエントリーができます。
http://www.jta-tennis.or.jp/JTA/information/registration/ipin_registration.htmlで事前に手順を参照。



オンラインサービス料を毎年支払います。

ITFプロサーキットは年間45ドル、ITFジュニアサーキットは年間20ドルをネットで支払うことができます。
エントリーしたITF大会会場でレフェリーに直接現金で支払うことも出来ます。
ジュニア選手がプロサーキットにエントリーする時は会場で差額25ドルをスーパーバイザーに支払います。

どんな大会があるのでしょうか。



国際大会の種類とグレード



* ATP/WTA/ITFランキング対象大会は以下のとおりです。(グレードの高い順)

男子(ATP/ITF)	大会名・開催地	女子(WTA/ITF)	大会名・開催地	ジュニア(ITF)	大会名・開催地
1、グランドスラム(ITF)		1、グランドスラム(ITF)		1、グランドスラム(ITF)	
2、ATPツアー	AIGオープン	2、WTAツアー	東レ・AIGオープン	2、ITFジュニアサーキット	
3、ATPチャレンジャー	京都・慶応・豊田	3、ITF女子サーキット		グレードA	大阪スーパーJr
4、ITF男子サーキット(フューチャーズ)		100000ドル大会		グレード1	ジャパンオープンJr
15000ドル大会 (2週連続で開催)	軽井沢 柏・有明2	75000ドル大会	豊田	グレード2	
10000ドル大会 (3週連続で開催)	亜細亜・早稲田・甲府 草津・昭島・有明1 大阪・札幌	50000ドル大会	岐阜・福岡・久留米・有明	グレード3	
		25000ドル大会	軽井沢・草津・宮崎 帯広・つくば・能登 牧の原・浜名湖	グレード4	
		10000ドル大会	有明・須玉・昭島・埼玉 京都	グレード5	埼玉・兵庫1・兵庫2
				アジアテニス連盟	
				ATF14以下	須玉

ITFのHPで年間大会カレンダー・ファクトシート(大会要項)・Acceptance list・ルールを見ることが出来ます。
男子www.itftennis.com/mens 女子www.itftennis.com/womens
ジュニアwww.itftennis.com/juniors アジアwww.asianunder14.com

エントリーとウイズドロー(取消し)の方法



ITF男子・女子サーキットはインターネットでエントリーします。(男子はランキングのある選手がエントリー)

エントリー締切 男子は13日前、女子は20日前の火曜14時(ロンドン時間)

1、ITFのHPでIPINからログインする。 2、エントリーする大会を選ぶ(最大で同週の6大会まで優先順位をつけて)

ウイズドロー(取消し)締切

男女とも13日前の火曜14時(ロンドン時間)

(ジュニアは本戦選手が14日前、予選選手が予選のサインインまで)

1、ITFウェブサイト(IPIN)ログインする。 2、行く大会以外をウイズドローする

* 13日前の火曜4時以降のウイズドローは罰金が科される。(ジュニアではサスペンションポイント)

ITFジュニアサーキットは、開催国テニス協会またはディレクターへ各自で申込み(取消し)ます。

(別途確認書類が必要となりますので、地域協会から「自己負担による海外遠征申請書」を取り寄せ、提出して下さい)

フリーズデッドライン(ITF男女サーキット)

大会開催の前週の木曜14時でAcceptance listが繰り上がりなくなり固定されます。

* オンライン操作ができなくなります。



Acceptance listで本戦・予選・Alternates(補欠)かを最終確認します。男子は本戦と補欠のリスト。

- 1、予選に入っていたらサインに行きます。本戦はサインの必要がありません。(ジュニアは本戦も必要)
- 2、Alternatesはサインに行くとドロースキが空があれば入るチャンスがあります。(サインに行かなくても罰金なし)
- 3、ワイルドカードはサインの時間に行かなくても構いませんが、スーパーバイザーにコンタクトをします。

フリーズデッドラインを過ぎるとオンラインでウィズドロースキが出来ません。

怪我や病気で出場できなくなったときは、Withdraw の手続きを大至急します。

ITFと大会スーパーバイザーにファックス(ジュニアはメール可)でWithdrawを連絡し、大会中の水曜までにMedical Certification(英文の診断書)を提出します。ファクトシートに大会連絡先が書いてあります。

ITF連絡先:FAX 44 - 20 - 8392 - 4777(男子) 4748(女子) 4735(ジュニア)



メディカルウィズドロースキ
至急連絡する

さあ大会へ!

シングルス出場



シングルス予選サインは予選前日の18時に締め切られます。(ジュニアのシングルス本戦は本戦前日16時)

サインの日には練習コートが用意されていますので、確認を取って早めに出かけると良いでしょう。

前週にITF大会へ出場していて、予選サインに間に合わないときはレフェリーサインをリクエストできます。

前週大会のレフェリーから次大会のレフェリーへ直接連絡をしてもらいます。

前週に大会(ITF大会)へ出場していてシングルスで勝ち残り、次週の予選と試合が重なった場合、次週大会が同じグレードかそれ以下のグレード大会ならスペシャルイグザンプト(SE)をリクエストすることができます(最大2名)。予選は免除され本戦からプレーをします。

Entryしていない選手でもサインインの日にOn site(会場)でサインをすることができます。ドロースキに空きができた場合は出場することができます。

* 男子サーキットでシングルス本戦・予選ドロースキに入る順番は以下のとおりです。

- 1、エントリーしAcceptance listで本戦に入った選手
- 2、エントリーし予選サインしたATPシングルスランキングがある選手
- 3、On siteでサインした選手の順番

ATPシングルスランキング 国内ランキング500位内 国内ランキング500位以下

* 女子はエントリーした選手がAcceptance list順に予選・本戦ドロースキに入ります。(本戦はサイン不要)

リストはWTAランキング 国内ランキング500位内 WTA・国内ランキングのない選手の順に作られます。

On siteでサインした選手の順番はそのリストの後になり、優先順位は上記と同じです。

* 2008年からWTAランキングポイントの取得が2大会以下の場合はノーランキング扱いとなりました。

* ジュニアはエントリーした選手がAcceptance list順に本戦・予選ドロースキに入ります。(本戦・予選ともサイン必要)



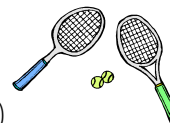
ダブルス出場

ダブルスの申込は会場

ダブルスのサインインはシングルス本戦前日12時に締め切られます。(ジュニアは14時)

ペアのどちらか1人がレフェリーデスクでサインをすればエントリーOKです。(ジュニアは2人ともサイン必要)

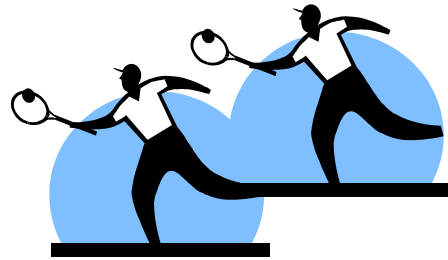
ダブルスの優先順位を考慮して、パートナーを探します。



* 男子サーキットでダブルスドロースキに入る順番

- 1、シングルスランキング選手 + シングルスランキング選手
- 2、シングルスランキング選手 + ダブルスランキング選手
- 3、ダブルスランキング選手 + ダブルスランキング選手
- 4、シングルスランキング選手 + ノーランキング選手
- 5、ダブルスランキング選手 + ノーランキング選手
- 6、ノーランキング選手 + ノーランキング選手

ダブルスの優先順位



*女子サーキットでダブルスドロローに入る順番

- 1、ダブルスランキング選手 + ダブルスランキング選手
- 2、ダブルスランキング選手 + ノーランキング選手
- 3、ノーランキング選手 + ノーランキング選手

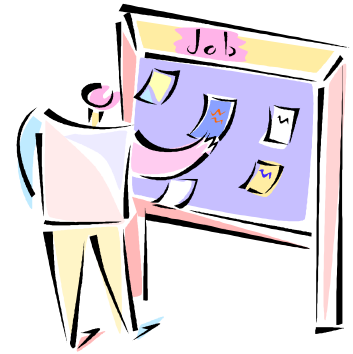
*ジュニアサーキットはシングルス本戦選手が優先的にダブルスドロローに入ります。

- 1、シングルス本戦選手 + シングルス本戦選手(ランキングのある人が優先)
- 2、シングルス本戦選手 + 本戦でない選手(ランキングのある人が優先)
- 3、本戦でない選手 + 本戦でない選手(ランキングのある人が優先)

出場選手へのインフォメーション

レフェリー室や大会本部で情報をゲット!

大会会場にある掲示板は選手に必要な情報がいっぱいです。



オーダーオブプレー

毎日の試合は前日の夕方に発表されるオーダーオブプレーにしたがって行われます。

試合の開始時間およびNB時間、試合コート、注意事項(ダブルス、ラッキールーザーなどのサインイン締切)が書かれていますので注意して見ます。

プラクティスコートの予約

オーダーオブプレーが発表されたら、プラクティスコートの予約をします。

練習コートは十分に用意できない日があります。決められた時間を守ってサインをします。

サインをする空きコートがないときはレフェリーに相談し、譲り合って練習をします。



飲み物とタオル

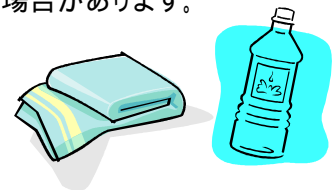
試合のためにミネラルウォーター、スポーツドリンク、タオルなどが用意されている場合があります。

試合前に確認をし、用意されていない場合は自分で準備します。

試合中にルールが困ったことが起こったり、おかしいと思ったら

主審に申し出ます。それでも解決できないときはレフェリーを呼んでもらいます。

「おかしい」と思ったらそのときに確かめます。試合後では解決できません。



大会ディレクターとスーパーバイザー(レフェリー)

ディレクターはワイルドカードの決定、スポンサー、ホテル、交通、賞金など大会運営全体の責任者です。

スーパーバイザーはITFルールを熟知し競技運営の最終責任者です。

ITF Regulation (ITF規則)

<http://www.itftennis.com>ですべてのルールを見ることが出来ます。

ITF男女・ジュニアサーキットの規則は毎年1月から新ルールが実施されます。

試合のルール



意識的なヒンダランス(妨害)

プレー中に大声を出すや相手選手のプレーを妨害する恐れがあり、意識的な場合は失点します。

レシーバーはサーバーの打とうとするタイミングに合わせて、待たせることなく構えます。

タイミングにあわせて待たせて構えないとタイムバイオレーション(時間の違反)を科されます。

*タイムバイオレーションをすると1回目警告、2回目以降その度に失点します。



メディカルタイムアウト

ケガした・具合が悪くなったら・・・

試合中に体調が悪くなったり、怪我をしたときに主審を通してレフェリーとトレーナーを呼びます。

エンドチェンジ・セットブレイクに3分間手当てを受けることができます。筋肉けいれんは1試合に1回。

トイレブレイク

着替えやトイレに行きたくなったら・・・

セットブレイクのときにトイレ(女子は着替え可)のために必要な時間コートを離れることができます。

3セットマッチで男子シングルス1回、女子2回、男女ダブルスはチームで2回



ボールマークの確認

クレーコートの試合では

クレーコートの大会では試合中にプレーを止めて、ボールの着地したマークを主審にチェックしてもらえます。

審判台から降りて来て見て、インかアウトかを確認してもらうことができます。

ヒートルール(女子・ジュニアのみ)

暑い季節のルール

酷暑の中で試合をする場合は3セットマッチで1セットオールになった時、10分間の休息を取ることができます。

レフェリーとトレーナーが気温・湿度を1日5回調べ決定します。(日陰の気温約34度が目安)

休息中にコーチングを受けることは出来ませんが、トイレ・シャワーはOKです。

レフェリーの許可があれば手当てを受けることができます。



コード(抜粋)

注!

コードを知っていますか?

- 1 試合に遅刻しない。15分以上の遅刻はNo showでプレーできない。
- 2 腹を立ててボールを場外へ打ち出したり、ラケットを投げたりしない。
- 3 ベンチ、ネット、フェンスなどの備品やコートサーフェスを傷つけない。
- 4 試合中にコーチングを受けない。
- 5 スポーツマンシップに則って正々堂々と戦う。
サーバーがサーブを打とうとしているとき、レシーバーは気を散らそうと音を立てたり声を出したりしない。
- 6 テニスウェアのロゴの数と大きさの種類(わからないときはレフェリーに聞く)
メーカーロゴは13平方センチを帽子・リストバンドに1つ、シャツ・パンツに2つ。
26平方センチをシャツ・パンツに1つ、52平方センチを袖に1つ。
(シャツ・パンツは13平方センチ2つか26平方センチ1つのどちらか)
スポンサーロゴは19.5平方センチを各袖に1つ。女子ノースリーブシャツは前に2つ
ダブルスペアは2人のシャツとシャツ・パンツとパンツの色を揃える。(男子とジュニアのみ、女子は自由)



*コードバイオレーション(違反)をすると1回目警告、2回目失点、3回目以降1ゲームを失います。

ランキング

3つの世界ランキング



獲得したポイントは52週間保持し、53週目に消えます。

ATPランキング (男子) シングルスはグランドスラム4大会 + ATPツアー9大会 + ベスト5大会 = 合計ポイント
 ダブルスはベスト14大会の合計ポイント

WTAランキング (女子) シングルスはベスト17大会の合計ポイント(最低3大会でポイント取得が必要)
 ダブルスはベスト11大会の合計ポイント(最低3大会でポイント取得が必要)

ITFランキング (ジュニア) シングルスベスト6大会 + ダブルスベスト6大会の4分の1 = Combined Junior Ranking
 シングルスダブルス混合ランキングです。

*ランキングポイント表はルールブックに掲載されています。ウェブサイトで見ることが出来ます。

国際大会出場は年齢により数に制限があります。

出場数をチェック!

ATP・WTA・ITF男子・女子サーキットに出場するには本戦初日に14才になっていなければなりません。
 ITFジュニアサーキットは1990年1月1日から1995年12月31日の間に生まれた選手が出場できます。
 (*13才の誕生日を迎えている選手)

男子サーキット		17才以上	16才	15才	14才
		無制限	無制限	ATP 12大会	ATP 8大会

女子サーキット	18才以上	17才	16才	15才	14才
	無制限	17大会	13大会	10大会	8大会
WC数(女子)	6大会(本戦3大会まで)		4大会	3大会	3大会

* 詳細はWTAルールブックAge Eligibility rule(P205) <http://www.sonyericssonwttour.com/3/thewttour/rules/>

* ランキング・WCについての問合せ先 WTA Tour FAX: 1 727 822-9470 Email: womens@itftennis.com

ジュニア	18才誕生日の年まで	17才	16才	15才	14才
	無制限	無制限	25大会	16大会	14大会
					13才
					10大会

* ITFランキング20位以内(14, 15才)50位以内(13才)は + 4大会出場できます。



ITFのスタッフに気軽に聞こう!



質問があるときはITFへメールで確認します。

Email: mens@itftennis.com / womens@itftennis.com / juniors@itftennis.com

ITF国際レフェリー 松野えるだ
info@ita-tennis.or.jp